漁業経営安定対策のしくみ

ポイント

○計画的に資源管理等に取り組む漁業者の経営安定を図るための漁業共済・漁業収入安定対策に加え、燃油・配合飼料の高騰対策を実施。
○漁業収入安定対策は、漁業共済の対象となっている漁業種類（沿岸・沖合・遠洋漁業・養殖業）を対象。

漁業収入安定対策

資源管理への取組

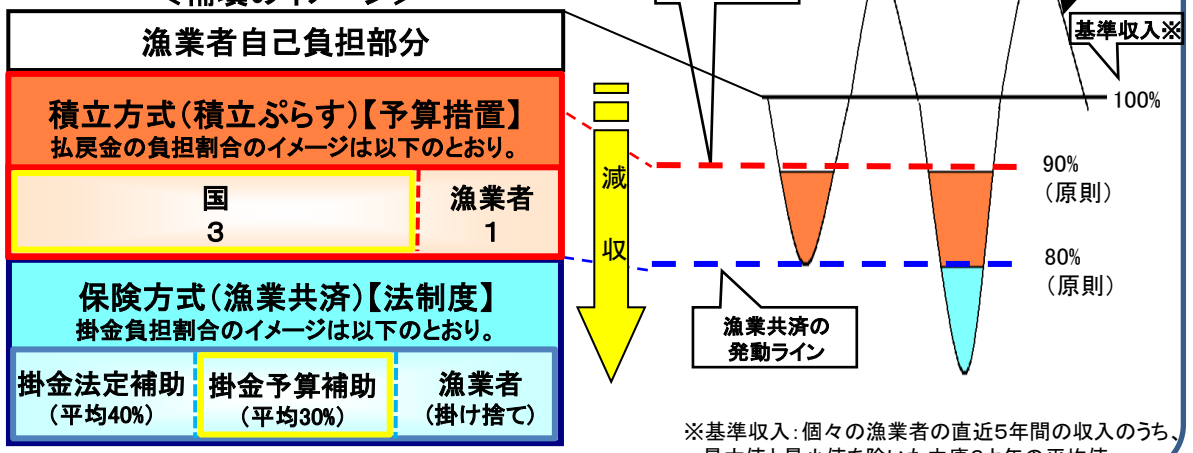
計画的に資源管理等に取り組む漁業者に対し以下のような事業を実施。

＜積立ぷらす＞
漁業者の収入が減少した場合に、漁業者が拠出した積立金と国費により補填。

＜共済掛金の追加補助＞
漁業者の共済掛金に対し上乗せ補助。

漁業収入安定対策事業の実施

＜補填のイメージ＞



※基準収入：個々の漁業者の直近5年間の収入のうち、最大値と最小値を除いた中庸3カ年の平均値

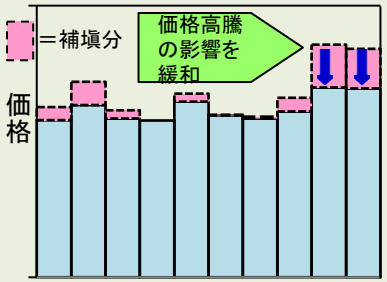
コスト対策

燃油や配合飼料の高騰に対する取組

➢ 漁業者と国が資金を積立

コスト対策の実施

✓ 燃油価格・配合飼料価格が、「7中5平均値」を超えた場合、超えた分を補填
✓ 燃油価格が、上記発動ラインを超えた場合、国の負担割合を段階的に高めて補填
✓ 燃油価格が急騰した場合に別途補填



【漁業経営セーフティーネット構築事業】